

平成28年12月22日  
第7号  
勝山中学校 PTA  
会長 吉田 千文

# 勝山中学校PTAニュース



## 「校長先生を囲んで～今井先生も囲むよ！」

12月1日(木) 19:00～ 会議室にて

本年度2回目の「校長先生を囲む会」は、進路主任の今井先生をお迎えし、進路にまつわるたくさんのお話を聞きました。26名の保護者が参加しました。

### 先生方から高校受験に関するメッセージ

その1：高校に入ることが、ゴールではない。入ってからどう頑張るかが大切であることを忘れずに！

その2：「受験は親の方が子どもよりストレスが溜まる」←そんなことはない

受験期の子どもは表に出すことは無くても、多大なストレスを抱えている。

(ゲームしながらも、頭のどこかに受験の2文字はちらついているのです・・・)

### 具体的なお話あれこれ

- 学校として、受験に向けての過程は丁寧にすすめていくので、それに乗かって、頑張っていて欲しい。
- 何かのきっかけで「これはいける！」という気持ち「わかった」という自分に出会えたら伸びる。
- テストの点が悪かったらそれで終わりではない。現状で良いとするのではなく、それを踏まえての頑張りが成長につながる。
- 受験は夜中にはない。夜遅くに勉強するのではなく、朝型へのシフトを。
- 今までやらなかったことによるこの結果をどうするの？ではなく、ラストここからどうするの？どうしていくの？こうしたらいいのでは？という声かけを。
- 済んだことを愚痴っても仕方がない。「あの時こうしておいたら良かったのに・・・」は絶対に言わないこと。
- 受験校が決まったら、その学校に落ちたらどうしようと思わないこと。1回決めたらそれでいく。ゆずらない。

## 学校の選び方、その1つの方法として・・・

京都の公立高校の受験システムは、3年前に大きく変わりました。現在、勝山中学校から受験できる公立高校は、25校以上あります。1校の中に特色ある学科を複数設置している学校もあり、それを数えれば、さらに多くの選択肢から、受験する学校を決めていかなければなりません。

### スクールガイドの利用（3年生の5月ごろ全員に配布）

・ **各高校カリキュラムを見る**。その学校が何に重きをおいているかがわかる。さらに具体的には、1年時に何の教科を何時間学習するのか2年時には、何を学ぶのか。理系・文系に分かれた後の科目設定は？と細かくみていくと、その学校の目指す所が見えてくる。

・ **部活欄を見る**ことで、その学校がどんな学校かを探る。

・ **卒業後の進路先チェック**。

新制度になってから入学した生徒の進路先の結果が出るのが来年度。要チェック！



### 参加した保護者の感想

・ 子どもは2年生ですが、来年に向けて具体的なお話を聞いて良かったです。漠然としていたので少し安心しました。

・ 制度が難しいので、理解するのが大変です。・とても参考になりました。

・ 子どもへの声かけについて、具体的なお話が聞いて良かったです。もし第2希望になったとしても、そこで、どう3年間を過ごすかが大切であり、行った学校にご縁があったのだということだ、というお話は大事なことだと思いました。

## 軽スポーツ交流会

12月10日(土)

向日市民体育館

勝山中からは先生12人保護者26人が、キンボール2チーム、ソフトバレーボール4チーム(競技1、交流3)に分かれて参加し、いい汗を流しました



## 今後の予定

- ・ 1月 6日 あいさつ運動（3学期始業式）
- ・ 1月26日 校長先生を囲む会 第3弾（新一年生の保護者のみなさまと）
- ・ 2月 8日 お花を植えよう会（桂高校 草花部のみなさんと）
- ・ 2月18日 後期PTA総会
- ・ 2月20日 人権学習会（講師 清水里美先生）
- ・ 3月 9日 卒業記念講演（講師 桂 かい枝氏）